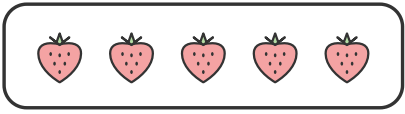
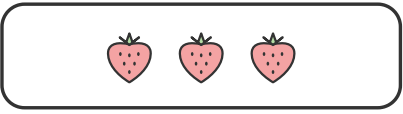


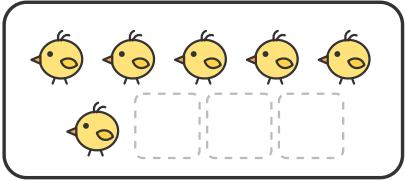
## こたえ えを みて しきを かこう

ひょうじゅん 標準 ⑤

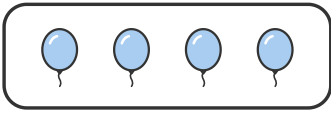
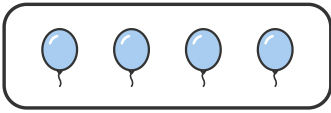
① えを みて、たしざんの しきを かこう。

あ    $\boxed{5} + \boxed{3} = \boxed{8}$

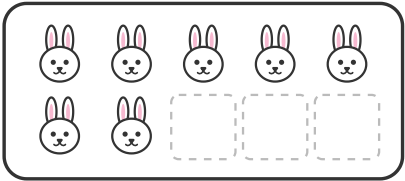
あわせて

い    $\boxed{6} + \boxed{3} = \boxed{9}$

あとから くる

う    $\boxed{4} + \boxed{4} = \boxed{8}$

あわせて

え    $\boxed{7} + \boxed{3} = \boxed{10}$

あとから くる

② 「3+4」の おはなしに なるように、□に かずを かこう。

いぬが  $\boxed{3}$  ひき いました。  $\boxed{4}$  ひき きました。いぬは みんなで  $\boxed{7}$  ひきに なりました。

③ 「2+6」の あわせての おはなしに なるように、□に かずを かこう。

あかい ふうせんが  $\boxed{2}$  こ、あおい ふうせんが  $\boxed{6}$  こ あります。あわせて  $\boxed{8}$  こ あります。

## おうちの方へ

- 絵から「あわせて」の場面か「ふえると」の場面かを読み取り、式に表します。どちらもたし算になります。
- ②のように式からお話をつくる活動は、式の意味を深く理解するのに役立ちます。ほかの動物や数でお話をつくってみましょう。